
第21回 「現代短歌新人賞」開催要項

- 1 目的 日本現代短歌界の振興と、さいたま市民の文学活動の充実を図るために、歌壇に新風をもたらす方を表彰し、新人歌人の発掘・支援を行う。
- 2 主催 さいたま市／さいたま市教育委員会
- 3 協賛 文化出版局 月刊誌「ミセス」
- 4 後援 文化庁／埼玉県／埼玉県教育委員会
- 5 対象 令和元年10月1日から令和2年9月30日までに刊行された、原則として第一歌集とします。なお、「第一歌集」は原則であって、第二、第三歌集が必ずしも対象外という趣旨ではありません。
- 6 選考 有識者（歌人等約180名）を対象としたアンケートを行い、多くの推薦を受けた歌集及び選考委員が推薦する歌集を併せて、令和2年12月6日（日）開催の選考会にて決定します。
- 7 選考委員 選考委員会設置要綱に基づき委嘱します。
第21回については以下の5名で組織し、選考を行います。
 - ・篠 弘 氏（歌人）
 - ・高橋 順子 氏（詩人）
 - ・小池 光 氏（歌人）
 - ・栗木 京子 氏（歌人）
 - ・米川 千嘉子 氏（歌人）
- 8 発表 市報「さいたま」及び市ホームページに選考結果を掲載します。また、文化出版局刊行 月刊誌「ミセス」3月号（令和3年2月発行予定）にも掲載を予定しています。
- 9 賞 現代短歌新人賞1名（正賞）表彰状（副賞）賞金50万円
（記念品）さいたま市、文化出版局贈呈

■10 表彰式・特別講演

- ◆ 開催日時：令和3年3月7日(日) 午後2時開会
- ◆ 会 場：大宮ソニックシティビル4階「市民ホール」(JR 大宮駅西口)
- ◆ 特別講演講師：^{よねかわ} ^{ちかこ} 采川 千嘉子 氏
- ◆ 演 題：大西民子と現代

■11 その他

- ◆ 新型コロナウイルス感染症の状況により、日程等については変更する場合があります。
- ◆ 表彰式、特別講演等については、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から予約制とし、後日ホームページ等で募集します。

【事務局】 さいたま市教育委員会 生涯学習部 生涯学習振興課 管理係

〒330-9588 さいたま市浦和区常盤 6-4-4 電話 048-829-1705 Fax 048-829-1989

Eメール shogai-gakushu-shinko@city.saitama.lg.jp

※ さいたま市教育委員会では、「未来に向かって、のびのび夢と言葉をつむぐ」をコンセプトに、さいたま市民の文学活動の振興と充実を図るため、「さいたま短歌フォーラム」、「さいたま子ども短歌賞」、「現代短歌新人賞」の3つの事業を関連付け、「夢と言葉をつむぐ短歌 未来へのかけはし事業 ～Saitama “Tanka” Promotion Project (STPP)～」として展開しています。